

今後の池上まつりについて（案）

1 これまでの池上まつり

（1）成果

- ・地域内のコミュニティづくりに寄与（ex.11町会それぞれに知り合いが出来た）

（2）課題

- ・規模が大きくなつたので、イベントをこなす色合いが強くなりつつある
- ・池上会館周辺で一日のみ開催
- ・企画参加者は口コミの範囲で集まる人が多い
- ・コミュニティを構成する世代に偏り（次世代に対して、いかに人のつながりをつなぐか）

2 これからの池上まつり

（1）目的

当初 地域のコミュニティづくり
→ 池上地区（11町会内）のコミュニティが主眼

今後 地域の外から内へと池上ファンを呼び込み、人のつながりを広げていく
→ 池上の魅力を地域外の人にも + 地域内における次世代の担い手づくり

（2）基本方針（案）

今後の目的を踏まえ、コロナ禍においても実施可能な事業構築を進める。

- ① 考え方 With コロナ、非一極集中、池上ファンとの連携・交流
- ② 会場 池上地区全体（11町会）
- ③ 日程 地域外からの来客を見込める時期に複数日
- ④ 企画内容 公募（まちの中から、やりたいことを出してもらう）+ステージ企画
- ⑤ 会の役割 プロデューサー（ex.テーマ設定、企画公募、広報、ブランド化）
- ⑥ 資金 企画提案者の独立採算、会は広報関係への支出を想定

（3）参考事例

- ・田園調布グリーンフェスタ（主催：田園調布地区自治会連合会、田園調布グリーンフェスタ実行委員会）
- ・おおた商い・観光展（主催：大田区、大田区産業振興協会）
- ・大森アートフェスタ（主催：NPO法人大森まちづくりカフェ）